



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立149年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標 …「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

重点目標…「伝え合い 高め合う子」

健康で安全な楽しい夏休みを迎えるにあたり

7月23日(土)より夏休みに入ります。夏休みならではの豊かな体験活動を通し、学校教育とは別の視点からお子さんの良さを認め、伸ばす機会にして欲しいと思います。どんないろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。

以前読んだ本に、次のようなエピソードが紹介されていました。

ある街での話です。おじいさんが花壇の花に水をあげていました。しかし、不思議なことに雨が降っている中、水をあげていたというのです。疑問に思える光景ですね。雨が降っているので、当然、花壇の花々にも十分な水が行き届いているのですから。

そこで、おじいさんにそのことを尋ねたところ、

「わしは、花に心をやっているのだよ。雨が降っているかいないかは問題ではないのだ」という答えが返ってきたということです。

不思議だと思える行為の中に、何ともいえない素敵な思いやりの心が隠されていたのです。

人の行為の真意は、その人の思いの中にあるのです。そのことを理解することは困難なことです、そこを大切にしておけることは重要なことです。

夏休みは、子供たちにとって、今までにない自分の力が出せる大きな機会であり、自分で計画を立て、行動するのですから、とても難しいことであると思われ、大人にとって意味のないように見える行為が、実は子供にとって大きな意味を有することかもしれません。

どうかお子さんの可能性を信じ、話し合う中から、その思いを汲み取り、良さを認め、一人一人を伸ばして欲しいと願っています。

そして、病気や事故の防止にも努めて欲しいと強く思います。私からは、朝会で子供たち全員に「すいか」と「ねこ」をキーワードに安全に夏休みを過ごすことを伝えます。

「すいか」の「すい」は水です。プールや海、川の事故に気を付けます。特に、夏休みは、開放的になり、つい子供たちだけで川に行こうとしがちになりますが、そこには大きな危険が潜んでいることを子供たちに伝え、大人と一緒に行動することを話します。

「すいか」の「か」は火です。花火等で火を扱う機会が多くなります。このことについても、火の取り扱いは大人とともに行動することを話します。

次に、「ねこ」についてです。「ねこ」の「ね」は、熱中症です。屋外はもちろんのこと、室内で過ごす際にも、こまめに水分を補給することの大切さを話します。そして、最後の「こ」は、交通事故です。道路の歩行とともに自転車の乗り方にも気を付け、被害者にも加害者にもならないように気を付けることを話したいと考えます。

全員が大きな病気をしたり事故に遭ったりすることなく、無事に夏休みを迎えられることをたいへん嬉しく思います。そこで、明日からの夏休みを迎えるにあたり保護者の皆様にお願ひがあります。

保護者の皆様へ

**健康で安全な楽しい夏休みを、どうかお子さんとともに過ごしてください。
健康と安全を第一に、ご家族で有意義な夏休みを送られますことを願っています。
どうかよろしくお願ひします。(渡邊)**



【アサガオを大切に育てる1年生】